

なのはな保育園 保育所運営自己評価

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				
		A	B	C	D	意見・改善点
保育目標について	1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			共通理解がまだできていないので、毎年全職員で反省と再確認が必要だと思う。保護者の声も反映して、信頼関係を築いて、支援もしていく。
	2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。			○		
	4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。			○		
保育について	1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針と照らし合わせながら、担任間で共通理解し、子どもの姿を重視して、計画を立てる。 新しい環境構成にも工夫しているクラスもあるので、全職員で理解を深めるようにする。
	2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に工夫しているか。		○			
	3) 環境構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。		○			
	4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
流れ	1) 1日の流れは、現行でよいか。		○			子どもの姿、成長に見合ったデイリープログラムを作成する、機械を作りたい。
行事について	1) 行事の種類や回数は適切か。		○			行事に関して、全職員で検討し、改善していく。行事への参加は子ども達の成長の姿であり、楽しんで参加できるようにしたい。 未満児は、親と離れることで、泣く子が多く、どう対処したらよいか課題です。
	2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動をしているか。		○			
	4) 改革・実施・改善の体制を取っているか。		○			
	5) 保護者の願いや意見を採り入れているか。		○			

◎ 保育士の自己評価に基づいて、保育所の評価を行い、保育の質の向上につなげていくことで、組織的、継続的に続けていくことで、子ども達の健全な成長に繋がるものと、思っています。